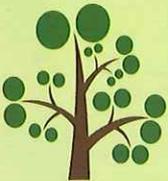


みどり



発行日 2022.11.7

第106号

岩見沢市立緑中学校
編集責任者 / 金田貴彦
印刷会社 / 榊組合印刷

Contents

- P2-P3 意外と知らない SNS の世界
- P4-P5 学校行事 PHOTO レポート 『陸上記録会』
- P6-P7 学年行事 & 教職員紹介
- P8 みどり日和・編集後記

岩見沢市立緑中学校

生徒数 277 名

(男子 : 136 名、女子 : 141 名)

世帯数 251 戸

令和 4 年 10 月現在

あなたは知っていますか？



意外と知らないSNSの世界

情報化社会では、必要不可欠になったインターネット。あなたは知っていますか？
スマホやパソコン、ゲームなど誰もが気軽に使えるそのコミュニケーションツールに様々な危険が潜んでいる…。
すぐ近くまで危険がせまっているかもしれません。
少しでもリスクを回避するために、今回は岩見沢青少年センターセンター長の河原さんと専任補導員の佐々木さん、藤野さんにお話を伺い、まとめてみました。

Lesson 1

・ SNSで使われる言葉を覚えよう

- ・ SNS：ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略
例えば、LINE・Instagram・Twitter・TikTok等
- ・ フィッシング：実在する相談を騙って、個人情報を探取る事
- ・ バンドルカード：クレジットカードと同じ役割をするカード
しかし、審査や年齢制限が緩いので、未成年でも作る事ができる



ここで一番注意してほしいのがゲームなどの課金についてですね。

特に**バンドルカード**はスマホで申し込むスマホ内のカードです。年齢制限がないので、小中学生でも簡単に作れます。

未成年は親の同意が必要ですが、レ点チェックを入れるだけなので、子ども自身でのチェックが可能になります。とても怖いんですね。

実際、岩見沢でも小学生で高額請求がきて保護者の方が驚いたという話もあるようです。



Lesson 2

・ 中学生で起きているトラブルを知ろう！

★友人関係

- ・ 友人のスマホを勝手に使い契約通信量まで使い切る
- ・ 友人の写真を無断でLINEにアップする
- ・ 友人の加工した写真をフリマサイトで売る
- ・ LINEで一方向的な誹謗中傷を流す

★モラル

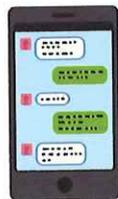
- ・ 旅行的学校行事でスマホを密かに持ち込む
- ・ LINEボイスメッセージで卑猥な内容を送る
- ・ ゲームアプリの課金で高額請求が来た

今回紹介したトラブルはごく一部です。実際は数々のトラブルがあり、年々増加しているそうです。社会では、SNSが原因で自殺をした方もいます。

便利なツールでも時には、人を傷つけることもあります。

まずは、相手の事を考えて適切な行動をとりましょう。

軽はずみな行動にも注意が必要ですね！！



子ども自身が気をつけること!!



Lesson 3

・トラブルを未然に防ぐ方法!



インターネットの特性を知る



使い方を学び正しく賢く利用する

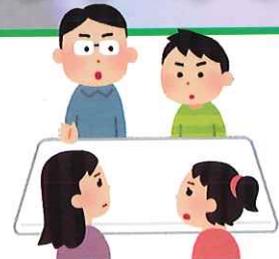
トラブルばかり注目されがちですが、スマホなどの長時間の利用により、生活リズムの乱れ、視力の低下、子どもの肩こり、頭痛など心身の負担も心配されています。これらの事も、気をつけるといいですね。

- 発信した情報は多くの人にすぐ広まり、匿名でも書き込みした人は特定できる
- 違法情報や有害情報が含まれているため、犯罪に繋がる可能性がある
- 対面では言えないような事が簡単に言えるため「感情的になる」「誤解が生じる」
- 一度流出した情報は簡単に削除できない
- 長時間の利用により、心身に負担が生じる



保護者が気をつけること、やるべきこと!!

- 日常から子どもとコミュニケーションをとり、些細な変化に気をつける
- 「家庭でのスマホルール」を子どもと一緒に話し合いで決める
- 「フィルタリング」、「ペアレンタルコントロール」を設定する
- 保護者自身が一番よく理解する



★家庭でのルールを作る時に注意すること★

親が一方向的にルールを決めるのではなく、子どもの意見も聞き入れてみんなで守れるルールを作りましょう。

ちなみに、ネットで「アメリカ スマホをつかうための18の約束」と検索してみてください。



岩見沢青少年センターの方々から

インターネットは便利で楽しく魅力あふれるものです。子ども達が安全に賢く使いこなすためには、保護者が子どもを取り巻くインターネットの実態(メリット・デメリット)を理解し、未然防止や事案発生時の対処方法までも含め、責任をもって対処することが重要と考えます。

お忙しい中、今回の取材にご理解とご協力、ありがとうございました!!



まとめ



これからもどんどん進化するインターネット!! 迫りくる危険から身を守るために、まずは保護者がこんなトラブルがあると知ることが重要です。この広報と一緒に「ガイドブック」を配布するので、ぜひ参考にしてください。

3年生

修学旅行

5月14日(土)~16日(月)

入学以来多くの行事が中止や規模縮小された、三年生。修学旅行は延期することもなく、無事計画通りに実施できました。出発時は小雨だった空模様も回復し、夜景も楽しめたのは皆の日頃の行いが良かったから。青森・秋田へ。初新幹線初本州の人もいたでしょう。楽しい思い出が溢れていました。笑顔がいっぱいできて良かったですね!

神村先生(3年副担) 加賀谷先生(K組副担) 岩城先生(K組担任)
 国語 特別支援:英語 特別支援
 女子バレーボール部 バドミントン部 合唱部



学年団の先生方



山本先生(3B担任) 向平先生(3A担任) 上村先生(3年副担)
 社会・数学II 理科・保健体育 数学
 野球部 女子バスケットボール部 合唱部



2年生



ここ数年は札幌や小樽方面を訪れていた宿泊研修ですが、今年度は内容がガラッと変更になり、『国立日高青少年自然の家』で二日間を過ごしました。山と川のどちらかを選んで参加する『自然体験』や、クラス全員で協力して高さ三メートルの壁を乗り越えるなどの『プロジェクトアドベンチャー』を通して、『仲間』『信頼』の意味について考えることができました。ダイナミックなプログラムが多く、「男子が五割増でカッコよく見えた」そうです(笑)

小西先生(K組担任) 海津先生(2年副担) 林先生(2年副担)
 特別支援:技術 保健体育 理科
 ソフトテニス部 男子バスケットボール部 ソフトテニス部

宿泊研修

7月18日(月)~19日(火)

バスケットボール部 (養護教諭) 安田先生



学年団の先生方



島先生(2C担任) 大川先生(2B担任) 成田先生(2A担任)
 家庭・数学II 英語 社会・数学II
 女子バレーボール部 吹奏楽部 女子バレーボール部

学年行事 & 教職員紹介

お子さんの学年の先生、部活の先生、知っていますか？
 今の3年生が入学して以来ずっと続くコロナ禍で、
 保護者が学校を訪れたり先生方とお会いする機会はとてまもなくなくなりました。
 ここで各学年の行事と共に先生方をご紹介します。
 お子さんからも先生方の面白エピソードなど聞けるかもしれませんね。

緑中を支える
先生方



内山先生 (主幹教諭)
美術
美術部



櫻庭教頭先生



芦野校長先生

1年生

田植え体験 6月1日(水)



緑中ではキャリア教育の一環として、毎年一年生が地域の農業を学ぶためお米作りを体験します。
 ここ二年感染拡大防止のため中止になっていた『田植え』体験ですが、三年ぶりに実施できました。
 根や土に水を含んで見た目より重い苗を持ち、慣れない泥の中を歩くのは大変そうですね。
 中には転んでしまった人も...。
 作業着の用意や汚れ物の始末など、保護者の皆様にもご協力いただきありがとうございました。
 苦労して植えた苗は猛暑に負けず稔り、九月には無事『稲刈り』体験も行われました。

山崎先生 (1年副担)
音楽・数学IT
吹奏楽部

石倉先生 (K組担任)
特別支援・技術
サッカー部

芦澤先生 (1年副担)
英語・数学IT
サッカー部



学年団の先生方



佐々木さん
(事務職員)



榊さん
(業務主事)



橋本さん
(事務主事)

馬淵先生 (1A担任)
数学
サイエンス部

多田先生 (1B担任)
国語
野球部

柏倉先生 (1C担任)
社会・数学IT
バドミントン部



エミリー先生 (ALT)
英語IT



蝦名先生
スクールカウンセラー



加藤先生
美術・学習支援



道順先生
学習支援

みどり日和



土に癒やされながら盆栽の世界に触れてみようDAY ～PTA研修委員会主催 盆栽教室～



種からここまで育つのに
7年かかるそうです。



「10月1日」盆栽作家の君島信博さんを講師にお招きして盆栽教室が行われました。
昨年の陶芸教室が好評だったので、今回も物づくりを企画されたようです。
17名と少ない参加人数でしたが、皆さん土に癒やされながら意外と知らなかった知識を学び、素敵な時間を過ごしました。



作り終えた後は、講師から上手に育てるポイントを教えてもらい、「とても楽しかったです」「作った盆栽が上手に育つか成長が楽しみです」などの感想がありました。
素敵な盆栽になりますように…。

先日、演劇ユニット「TEAM ACS」のリーダーとして有名な森崎博之さんのお話を聞きする機会がありました。その中でのお話がとても興味深かったのですが、受け売りになってしまいますが、そのお話の一端をご紹介します。
森崎さんはチームの仲間達が次々と活動拠点を東京に移す中、一人北海道に軸足を置いて「北海道のローカルタレント」として活動することを主としています。その理由は「北海道が大好きだから」との事で、自分が生まれ育った北海道の為に何か出来る事をしたい！その中でも特に北海道の農業を活性化したい！との想いからテレビ番

徒然 つれづれ 人を良く育てる「食育」 PTA会長 金田 貴彦

組などを通じて北海道の「食」の大切さを発信し続けていらっしゃいます。
また森崎さんは3人のお子さんのお父さんでもあるのですが、お子さんとよく一緒に料理をしたが、家庭菜園を通して野菜を育てること、また肉肉や乳製品などがどの様に生産されているのかの様に消費されるのか畜産や酪農についての話しも頻りに話されるそうです。
その中で子供達は食事を通して「命」を頂いている事に気付き、食べ物を通して食育を学ばれているのを感じました。「食」という字は「人を良くする」と書きます。食べることは人生に直結するのだと実感させられました。

知っていましたか? PTA役員校外活動

PTA役員は活動には副会長が兼務する青少年健全育成浄化モニターと学校給食食材調達・献立作成委員という活動があります。今回はこの二つの活動をピックアップしてみました。

- ★環境浄化モニターの主な活動
- 通学路・公園・公共施設などを巡回して危険な箇所を報告する
- お祭りの巡回
- 研修会の参加など

- ★献立作成委員の主な活動
- 献立表のチェック
- 同じ食材が続いていないか、色味や味付けなど、献立についての疑問や改善点など各学校の委員の皆さんと情報を共有しています。



野球部全道大会出場!!

【9月23日～25日】
野球部は「北海道中学校軟式野球選抜選手権」大会に、南支代表として出場し、ベスト8に輝きました。
雨の中の大会となりましたが、全道大会という大舞台で躍動することができました。今後の大会にも期待したいですね。



届け!! 応援演奏



【9月25日】
岩見沢市営球場で「第2回ワイルドベースボール・オブ・チルドレン(WBC)」の決勝戦が行われ、吹奏楽部も応援演奏に参加しました。
秋晴れの空の下、緑陵高校・東光中学校・第一小学校・南小学校の皆さんと一緒に、元気な演奏で熱戦を盛り上げました。みんな初めての経験で素敵な思い出が出来て良かったですね。

編集後記

広報みどり106号、皆様いかがでしたでしょうか?
世の中は、新型コロナウイルスに対するワクチンの普及や新薬の開発などが功を奏し、少しずつではありますが、経済を含めた社会活動が回り始めた、そんな状況にあるかと思えます。緑中学校も感染対策を行いながら、子供達の旅行といった、子供達の思いに直結する大切な活動が再び動き始めました。
PTAとして止まることのない子供たちの人生に寄り添いながら、悔いのない中学校生活をサポートできるように、そんな活動を目指して参りますので、引き続き皆様のご理解とご協力をよろしくお願いたします。

【緑中広報委員会】
安藤 純子、出田真由美
小川 愛、金田 貴彦
藤井真由美、藤沼 匡恵
目時 和子

